



林町の教育

<http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/hayashichou-ps/>



令和3年2月1日発行

初心忘るべからず

校長 松本 竜太郎

学習発表会には、多くの方々にお越しいただきありがとうございました。体育館のみでの展示となりましたが、普段の体育館とは打って変わって「林町ミュージアム」に変わりました。すべての学年の取組、そして、個々の子供たちの力作は、いかがだったでしょうか。金曜日の児童鑑賞日は、体育館に入った瞬間の子供たちの目がきらきら輝いていました。作品をご家庭に持ち帰ったときにも褒めてあげてください。

さて、早いもので2月に入りました。緊急事態宣言が今後どうなるか気になるころではありますが、引き続き感染症予防に努めてまいります。

学校では、3月で学年が終わり、4月から新しい学年へ進級します。したがってこの頃には「まとめの時期」という言葉をよく耳にします。始まりがあり、まとめがある。学年の始めには、どの学級でも今年一年、または学期の目標等を考えさせます。

「初心忘るべからず」という言葉があります。これは世阿弥が考えた言葉で、今では「最初の志を忘れてはならない」という意味で使われています。しかし、世阿弥が意図とすることは少し違っていたようです。「初心を忘れるな」とは、人生の試練の時に、どうやってその試練を乗り越えていったのかという経験を忘れるなということだそうです。

子供や大人に限らず、目標を立てることは簡単です。しかし、その目標達成に向けての過程が重要であり、簡単にクリアできる目標よりも、むしろ、そのハードルが高ければ高いほど達成した時の達成感や達成感を味わうことができ、さらに次のステップアップにもつながります。しかし、人によってはいきなり高い目標を設定してしまい途中であきらめてしまったり挫折してしまったりする場合があります。目標設定を低くして少しずつこなしていくという方法もありますが、要は、自分に合った目標を設定することが大切であると考えます。

子供は、時には挫折を味わうことも必要です。しかし、多くの達成感や達成感を味わうことによって、それが自信となり次へのチャレンジにもつながります。子供に合った目標設定や課題設定、そして、課題解決への方法の提示等、子供と一緒に考えることが我々教師の役目です。

また、大人になってからも、様々な試練があります。そんなとき助けになるのは、家族や友人、まわりの人々、そして、自分です。今まで自分が経験してきた試練をどう乗り越えたのか、それを思い出せるかどうか重要なポイントではないでしょうか。

今年度も残り2か月、学習をまとめる上で、分からないこと、忘れたことなどをもう一度振り返らせ、確実なものにさせていきたいと考えます。



席書会



長なわ研修会



長なわ集会



学習発表会 (体育館)

長なわ月間の取り組み (1月25日～2月26日)

体育担当 清水 一輝

林町小学校では例年、3学期にマラソン月間を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症防止として密な状態をさけるため、今年度は実施が困難となりました。そこで、代わりに全校で長なわに取り組むことにしました。クラスのみんなで力を合わせて、日々記録更新を目指して練習に励む姿が見られます。また、5・6年生は自分たちが跳ぶだけでなく、1・2年生が取り組む際に回し手としても活躍しています。運動の楽しさ、面白さを感じながら、友達と協力して取り組むことの良さを実感することができています。

学習発表会を終えて

1年生小学生になって初めての学習発表会でした。子供たち一人一人が題材に真剣に向かい合い、工夫し、考えながら作りました。どの作品も、カラフルで可愛い仕上がりになりました。また、他学年の作品を「すごい!!」と目を輝かせながら鑑賞する姿が見られました。

2年生図工では、刷毛やローラー、カッターナイフ、クラフト紙を使い、生活科でもキャッチフレーズを考えるという新しいことに挑戦しました。いつもの体育館にたくさんの作品が飾られていることに驚き、自分たちの作品もそこにある喜びを感じていました。

3年生3年生から始まった社会科と毛筆習字の作品作りを頑張りました。書き初めは、大きな半紙に力強い字を書きました。他学年の作品鑑賞も、子供たちには心に残ったようで、感想カードやメッセージカードにたくさんのコメントを書いていた。

4年生4年生は、国語の学習を生かして、「わたしたちの百人一首」を作りました。俳句を作ったり、イラストの部分工夫したりして、個性あふれる作品に仕上げることができました。鑑賞しているときに自分の作品を愛おしそうに眺める姿や他学年の作品を楽しみながら見ている姿が印象的でした。

5年生5年生は、各教科(国語、社会、理科、総合)、図工、家庭科、毛筆習字に取り組みました。特に各教科の発表では、関心に合わせて、これまで学習してきた内容をさらに深め、工夫して発表しました。他学年の作品も興味をもって、鑑賞する姿が見られました。

6年生6年生は、小学校最後の学習発表会となり、図工、家庭科(手提げ・ナップザック)、総合、毛筆習字、の作品に取り組みました。それぞれに自分らしさあふれる個性豊かな作品に仕上げました。鑑賞日は、時間がたりないと声が挙がるほど、下級生の作品のよさも感じ取っていました。

ひまわり学級スウェーデン刺繍は、約3ヶ月かけて生活単元学習の中で取り組んだ作品です。自分たちで好きな模様を考えて、仕上げました。書き初めは今年目標を考えて、思いを込めて書き上げました。

【2月の生活指導】

ルールを守って外で元気に遊ぼう

《2月の行事予定》

		行 事	
1	月	全校朝会 都SC ICT支援員	ア
2	火		ア
3	水	4時間授業 区SC	ア
4	木		ア
5	金	区SC ICT支援員	ア
6	土		
7	日		
8	月	全校朝会 都SC	ア
9	火		ア
10	水	安全指導 区SC	ア
11	木	建国記念の日	た
12	金	クラブ活動	ア
13	土	中学校授業公開	た
14	日		た
15	月	全校朝会 新1年生保護者会 都SC ICT支援員	ア
16	火		ア
17	水	区SC	ア
18	木	区SC	ア
19	金	周年児童集会 ICT支援員	ア
20	土	土曜授業 「いのちと心の授業」 (公開なし)	た Pm
21	日		た
22	月	全校朝会 都SC	ア
23	火	天皇誕生日	た
24	水	6年「みんなだけの遊園地 文京区×東京ドームシティ」 区SC ICT支援員	ア
25	木	ひまわり校外学習(4・5年) 区SC	ア
26	金	クラブ活動	ア
27	土		た
28	日		た

★ 2月避難訓練(予告なし)を行います。

SC スクールサポーター来校日 ※月(都:榊原) 水木(区:伊藤)

校庭開放: ア(アクティ林町) た(たいさん木)

※スクールサポートスタッフの花田眞久さんが、1月末日で退職し、2月1日より塚本京子さんが勤務いたします。